

## バックしてきたごみ収集車にはねられ、自転車で走行中の小1男児死亡

委託の市にも賠償責任

- ◇バック時は、一度の確認だけでなく、もう一度確認しましょう◇
- ◇バックは・・・『カメが歩くスピードの気持ちで！』◇

2016.8.26 17:08

高知市で昨年1月、小学1年の男児＝当時（6）＝がごみ収集車にひかれて死亡したのは業務の安全確保を怠ったためとして、男児の遺族6人が市と市の業務委託先の組合、運転手に計約7300万円の損害賠償を求めた訴訟の判決で、高知地裁は26日、計約6500万円の支払いを命じた。

ごみ収集の業務を委託していた市も賠償責任を負うかが争点だった。裁判長は判決理由で、市は本来の業務を委託している組合と緊密な一体性があるとして、組合による収集車運行の安全確保を監督すべき立場にあると判断した。

原告側は、収集車のバックブザーを設置しないまま、運転手が1人で業務を担当していたことなどから、市が安全の確保を怠っていたと主張していた。

判決によると、事故は昨年1月5日に発生。自転車で走行中の男児がバックしてきたごみ収集車にひかれ、外傷性ショックで死亡した。

**2時間ごとに、15分休憩で 守ろう！ 自分の命 他人の命**

交差点進入時は・・・

- 交差点には、必ず「人」や「自転車」や「車」がいる
- 相手は「避けない」、「止まらない」・・・かもしれない

信号の変わり目の・・・「見切り発車」、「後追行動」は危険です

交差点 信号が、「青」に変わった！ チョット待て！ もう一度、安全確認しよう

- 積み下ろし作業中の、荷台からの墜落・転落に注意しましょう
- 鋼材、資材の積み下ろし作業中の、手・指・足のはさまれ事故に注意しましょう
- ハウス、トイレの積み下ろし作業時の、脚立・屋根からの転落に注意しましょう
- 敷き鉄板の積み下ろし作業時、ユニック作業に注意しましょう

- ◇見られていますよ！ あなたの運転、あなたの作業◇
- ◇危険な運転・危険な作業は、自分・他人の命取りです◇

土・日・祭日は、部活の小・中・高校生の自転車に注意しましょう！

## 自宅前で祖母の車にひかれ1歳男児死亡

◇車を発進させる前、周囲の安全を確認しましょう◇

[2016年8月26日23時44分]

26日午後6時5分ごろ、宮城県の無職の女性（69）の運転する乗用車が自宅前で、同居する孫の男児（1）とぶつかった。男児は頭を強く打ち、搬送された病院で死亡した。女性は車庫から乗用車を出して停車。一緒に外出する予定だった男児が、まだ自宅にいますと思ひ、呼びに行こうとした際、ひいていることに気付いた。

## ブロック塀のある交差点、見通しが悪かった 車と衝突・・・自転車の高校3年生が意識不明

[2016/8/26 18:44]

26日午前8時半ごろ、長野県の交差点で自転車と軽乗用車が衝突する事故があった。この事故で自転車に乗っていた高校3年生の女子（18）が意識不明の重体。現場は高さ1.5メートルほどのブロック塀があって見通しが悪い。

## 「ぼーっとしていた」 踏切で電車と車が衝突

2016年8月27日 00:17

26日午後7時ごろ、愛知県の踏切で、普通電車と乗用車が衝突しました。乗用車に乗っていた60歳くらいの男性が病院に運ばれ軽傷です。電車の乗客と乗員、約110人にけがはありませんでした。警察によりますと、事故当時、踏切は閉まっていて、乗用車を運転していた男性は「ぼーっとしていた」と話しているということです。

## <危険運転致死傷> 砂川一家5人死傷

10月17日初公判 札幌地裁

国道12号、酒気帯び状態、スピード競いながら、赤信号の交差点に進入

2016年8月26日(金)22時22分

砂川市で昨年、一家5人が死傷した交通事故で、自動車運転処罰法違反（危険運転致死傷）などの罪に問われているA被告（28）とB被告（27）の裁判員裁判初公判が10月17日に札幌地裁で開かれることが26日決まった。公判は計10回で、判決は11月10日に言い渡される予定。起訴状などによると、両被告は2015年6月6日午後10時35分ごろ、それぞれ運転していた車で砂川市の国道12号を速度を競いながら猛スピードで赤信号の交差点に進入し、酒気帯び状態のA被告が運転する車が歌志内市の会社員の男性（当時44歳）ら一家5人が乗る軽ワゴン車に衝突。車外に投げ出された長男（同16歳）がB被告の運転する車に約1.5キロ引きずられるなど、4人を死亡させ1人に重傷を負わせたとしている。